

ふるさと納税で町を応援！

「ふるさと納税」とは、自分の生まれ故郷や応援したい自治体に寄附ができる制度のこと。ふるさと納税で全国から頂いた寄附金は、町の大切な財源としてさまざまな事業に活用しています。

町では、寄附金のお礼として今回紹介した魅力あふれる特産品などを贈っています。帰省中の親戚や町外に住んでいる友達などにぜひご紹介ください。



詳しくはこちらから

返礼品の協力事業者を募集中

町では、ふるさと納税制度による本町へのさらなる寄附の促進や特産品の販売促進につなげるため、寄附者に魅力ある返礼品を提供いただける事業者を随時募集中です。

条件は、町内で栽培、生産、加工またはサービスの提供を行っているものなどです。お気軽にご相談ください。

■申し込み・問い合わせ先・総務課 ☎46-5540



みんなで買って食べて応援しましょう

「ふるさと納税」とは、自分の生まれ故郷や応援したい自治体に寄附ができる制度のこと。ふるさと納税で全国から頂いた寄附金は、町の大切な財源としてさまざまな事業に活用しています。

町では、寄附金のお礼として今回紹介した魅力あふれる特産品などを贈っています。帰省中の親戚や町外に住んでいる友達などにぜひご紹介ください。

返礼品の協力事業者を募集中

町では、ふるさと納税制度による本町へのさらなる寄附の促進や特産品の販売促進につなげるため、寄附者に魅力ある返礼品を提供いただける事業者を随時募集中です。

条件は、町内で栽培、生産、加工またはサービスの提供を行っているものなどです。お気軽にご相談ください。

■申し込み・問い合わせ先・総務課 ☎46-5540

道の駅平泉の開業をきっかけに始まった平泉町の特産品開発物語。特産品が地域に定着するためには時間が必要であり、町全体で育てていくことが重要です。観光客だけでなく、地元の人に愛されることで、初めて地域を代表する特産品へと進化していきます。

あなたが何気なく手に取った商品には、きっと開発した生産者の熱い思いが詰まっています。生産者と消費者、互いにこの地域を盛り上げていきましょう。売り場に地元の特産品がたくさん並ぶ。その明るい未来に向けて、これからも物語は続いていきます。

互いの強みを生かす

特産品とは、その土地で多く生産されている農産物などを加工して作ったもの。そこには地域への愛情や、「地域のおいしいものを食べてほしい」「地域の魅力を届けたい」という生産者たちの思いがあります。生産者の特産品開発に前向きに取り組む姿勢と、町をはじめとする関係機関の補助制度や支援体制。それらが上手く組み合わせること

で、良い結果が生まれます。今回紹介した3つの団体のほかに、町内には地元食材を生かした特産品開発に取り組む人や団体などがいて、魅力あふれる特産品がたくさんあります。しかしそれらの多くは手作りのため少量生産であり、生産者が単独で商品を作るには限界があります。だからこそ地域で連携し、互いの強みを生かし、平泉の特産品として付加価値を高めしていくことが大切です。

明るい未来に向けて

道の駅平泉の開業をきっかけに始まった平泉町の特産品開発物語。特産品が地域に定着するためには時間が必要であり、町全体で育てていくことが重要です。観光客だけでなく、地元の人に愛されることで、初めて地域を代表する特産品へと進化していきます。

あなたが何気なく手に取った商品には、きっと開発した生産者の熱い思いが詰まっています。生産者と消費者、互いにこの地域を盛り上げていきましょう。売り場に地元の特産品がたくさん並ぶ。その明るい未来に向けて、これからも物語は続いていきます。



観山園(リンゴジュース)

CMKかあちゃんの台所(梅干し)

小野寺美紀さん(えごま油、えごま粉)

吉野屋(りんごパイ、かわらけ煎餅)

きんいろパン屋(手作りパン)

BREWERS(酒屋のワンカップクルス)

長島味噌研究会(手作り味噌)

葛西サキ子さん(梅干し)

平泉漬物研究会(みそ漬)

山野屋敷農園(リンゴジュース)

おいしい特産品がここにありません

町のお勧め！ 特産品開発などに活用できる！ 各種支援事業

■申し込み・問い合わせ先 農林振興課 ☎46-5564

商工業者向け特産品開発の補助事業はこちらから



平泉町6次産業化促進支援事業



- 補助対象者 農業者グループ、農業法人、企業、団体など
- 補助対象経費 開発から加工、販売までの事業に要する経費
- 補助金額 対象経費の5分の4(上限400万円)または2分の1(上限300万円)

平泉町地域特産品販売促進支援事業補助金



- 補助対象者 地域特産品を3年以上継続して道の駅に出荷する生産者グループ
- 補助対象経費 地域特産品のパンフレットやポスターなどの製作費
- 補助金額 対象経費の4分の3(※1件につき20万円を限度)

ビニールハウス整備等事業補助金



- 補助対象者 道の駅や直売所などで販売する個人や団体
- 補助対象経費 ビニールハウスの新設、再利用、張り替えの整備費
- 補助金額 対象経費の3分の2(※個人や団体、実施内容により上限金額が変更)

平泉町新規作物導入支援事業補助金



- 補助対象者 新規作物を2年以上継続して道の駅に出荷する人
- 補助対象経費 新規作物の種、苗木、肥料、資材の購入費
- 補助金額 対象経費の2分の1(※1件につき3万円を限度、1世帯1品目1回限り)

Chapter 5 開発 × 未来 平泉の魅力をもて伝える

平泉町には、2012年の世界遺産登録をピークに毎年200万人近くの観光客が訪れており、外国人観光客においても毎年増加傾向にあります。

そしてその訪れる人たちの多くが「地元の特産品を楽しみにやってきます。そこに行かないのは買えない、食べられないものがあればさらなる観光客の誘客につながり、地域経済も活性化していきます。

町内では徐々に特産品の種類が増えてきましたが、すぐに売りが切れるため、まだまだ足りないのが現状です。新商品開発や生産量の拡大が求められています。

あなたは町の特産品を知っていますか？ 特産品が地域に根付くためには地域の人たちの関心が必要不可欠です。

